

**令和4年度  
平塚市総合計画  
子どもワークショップ  
実施報告書**

**令和4年12月**

## 目 次

1	子どもワークショップについて・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	（1）開催概要について・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	（2）実施結果について・・・・・・・・・・・・・・・・	8

# 1 子どもワークショップについて

## (1) 開催概要について

### ■開催趣旨

平塚市の将来を担う子どもたち(中学生)から、今後のまちづくりに対する意見や考え方を聞き、「(仮称)次期平塚市総合計画」の策定における参考資料とする。

また、限られた予算の中で、市として「やるべきこと」、「やらなくていいこと」などについて、グループワークを通じて、その考え方について学ぶ。

### ■開催日時、場所

日時：令和4年11月6日(日) 11時～12時30分

場所：平塚市青少年会館 集会室

### ■参加者

市内在住の中高生

10名(中学1年・8名、中学2年・1名、高校1年・1名)

### ■ワークショップの実施内容

#### 【講義】

平塚市の人口の推移(今後の予測も含む)及び税金の使われ方について、資料(別紙1、2)に基づき説明する。

#### 【個人ワーク】

「あなたが市長さんだったらどうしますか?」という設定で、限られた予算の中で市民からのお願いに対する市の対応について考える。

まず「ワークシートその①(別紙3)」を使い、「市民からのお願い」について、その要望内容だけから「実現させたいこと、実現させた方がいいと思うこと。」について判断する。

次に「ワークシートその②(別紙4)」を使い、「市民からのお願い」に対して使える予算を踏まえて、それぞれのお願いを実現するために限られた事業費の中で、必要性や効果などを考慮し、「実現させたいこと、実現させた方がいいと思うこと。」について判断する。

#### 【グループワーク】

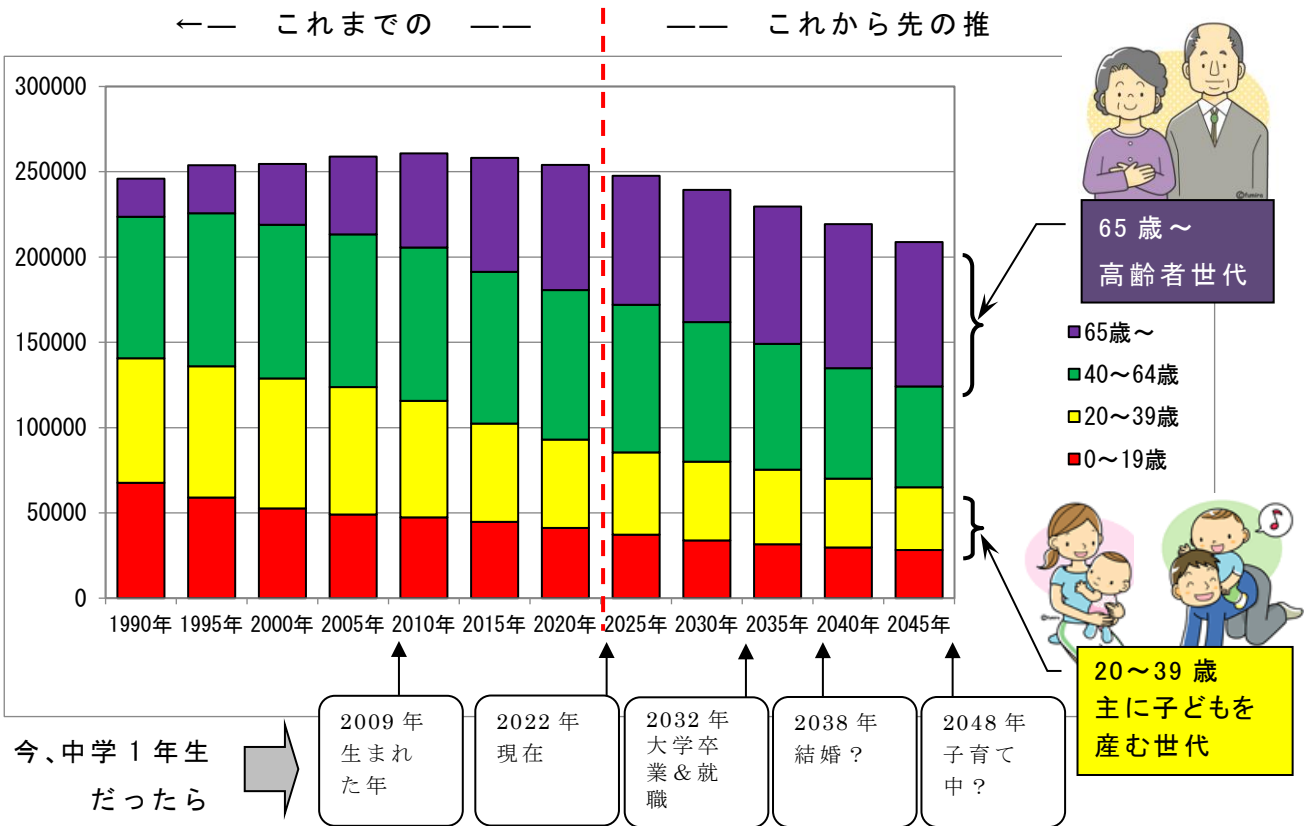
個人ワークでの判断結果について、それぞれのグループ内(3グループ)で発表を行う。

その後、個人の発表内容をもとに、各グループ内で意見交換をしながら、市がやるべきことについて、各グループで検討を行う。

#### 【成果発表・意見の共有】

グループごとに、みんなで話し合った内容を発表し、参加者で意見や考え方の共有を図る。

# 平塚市の人口はどうなるのかな？



上のグラフから、どのようなことが分かるかな？

## ○ 紫色の部分・・・65歳以上の高齢者

- ・ 2045年になると、『人口の約4割は高齢者』になるようだ  
(参考：現在は、『約3割が高齢者』)
- ・ 2010年と2045年(現在から23年後)を比べると、  
高齢者は約1.5倍になるようだ

➡ 考えてみよう！ 高齢者が増えると。。。

## ○ 黄色の部分・・・20～39歳の主に子どもを産む世代

- ・ 子どもを産む女性の人口が減っていくと、生まれる子どもの数も減るだろう  
すると、子ども全体の人口(赤色の部分)も減っていく

➡ 考えてみよう！ 子どもが減ると。。。

## ○ 黄色と緑色を合計した部分・・・20～64歳の働く世代

- ・ 2010年と2045年(現在から23年後)を比べると、  
働く人の人口は約6割になってしまうようだ

➡ 考えてみよう！ 働く人が減ると。。。

# 平塚市の税金はどのようになっているの？

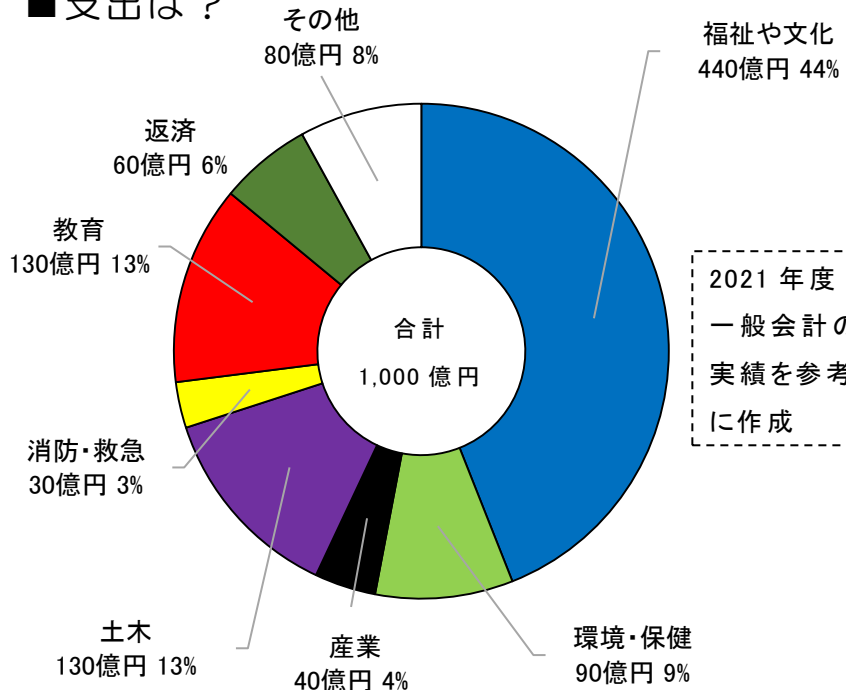
## ■収入は？

収入源には、

- 税金
- 施設などの使用料  
や証明書の手数料
- 国や県から
- 貯金から
- 市債（借入金）

などがあります。

## ■支出は？



順位	項目	主な使いみち
1位	福祉や文化	(主に福祉のために使われます) お年寄り、障がいのある人、収入の少ない人などが安心して生活できるように助けます 保育所や学童保育、青少年の育成、文化活動の支援 など
2位	土木	道路や橋、下水道の施設、公園(総合公園、地域の公園)を造ったり、直したりします
	教育	小学校、中学校で子どもたちが勉強などをするために必要なものを買ったり、校舎を直したりします 公民館やスポーツ施設(体育館、競技場)、図書館、博物館、美術館
4位	環境・保健	ごみの処理(燃やす、埋める)、ごみを処理する施設 再生可能エネルギーの利用を広める(カーボンニュートラル) 予防接種、赤ちゃんや子どもの健康診断、大人のがん検診 平塚市民病院への補助
5位	返済	過去に道路や橋、公園、建物(施設)を造るなど、たくさんのお金が必要なことをするために借りたお金を返します
6位	産業	平塚市にある農業、商業、工業、水産業、観光で働く人たちと協力して、産業が盛んになるようにします 七夕まつりや花火大会などを開きます
7位	消防・救急	火事や救急活動に必要なものを買ったり、 消防署の建物を整備します
—	その他	市議会の運営、防犯や防災対策、避難所の備蓄品を買う、選挙の実施 市役所で使うタブレット端末

# あなたが市長さんだったら どうしますか？

ある日のやりとり・・・

(市長) いろいろなところへ行って市民のみなさんと話をしているんだ。  
がんばっている人たちがたくさんいるんだけど、同時に市役所で  
してもらいたいことをお願いされるんだ。(お願いされたことは下の表)



市長



男性職員

(職員) いろいろな希望が出されていますね。

(市長) 市民のみなさんに喜んでもらいたいんだ。



市長



女性職員

(職員) 市民のみなさんにとって、安心して住めるような  
平塚にしたいですね。



男性職員

(職員) あなたが市長さんだったらどうしますか？  
市長として実現させたいこと、実現させた方が良いと思う  
お願いのNo.に、**直感で“○”をつけて**みてください。  
いくつ“○”をつけてもいいよ。  
もし、やらなくていいものがあったら、“×”をつけてね。

## 判断するための資料

NO.	市民	お願いの内容
1	2人の子を持つお母さん	もうひとり子どもが欲しいけれど、お金がかかって大変。おむつを無料でくれるとうれしいわ。
2	赤ちゃんがいるお母さん	小さい子どもがいると働きにくい。家の近くに保育所があると助かります！
3	一人で暮らすお年寄り	歳をとってきたので一人で生活するのが心配。安心して生活ができる老人ホームをつくって！
4	家を建てるお父さん	脱炭素社会の実現に協力したい！だから地球環境に優しい家を建てたいな。
5	おいしいご飯を食べたい中学生の男の子	平塚で作られたおいしいお米や野菜をたくさん食べたいな。
6	仕事をしているお父さん・お母さん	朝、橋のところで渋滞して時間がかかる。新しい橋を増やして欲しい！
7	小学生の男の子	近所の公園はボールが使えない。ボールで遊べる公園をつくって！
8	中学生の女の子	学校のトイレが和式トイレで使いにくい。机やイスも新しくしてほしいな。
9	災害時の食料のことを心配している人	大きな地震が起きて体育館に避難した時、地域の人たちが食べるための食料を十分に用意しておいて欲しい。
10	帰宅する時間が遅い女性	夜の帰り道が怖い。被害にあわないように道路に犯罪対策をして欲しい！

※この資料は子どもワークショップのためのオリジナルなものです



女性職員

(職員) 市長、全ての願いを実現することができれば良いかもしれませんが、この他にも、学校の校舎や道路を直すこと、福祉のことなど、ふだんからしなければいけないこともあります。



男性職員

(職員) 来年度の収入のうち、自由に使えるお金は、8 億円です。

(市長) 困ったなあ。  
願いをできるだけ多く実現させる方法はないのかなあ。



市長



女性職員

(職員) 税金として、みなさんからもう少し多くお金をいただく方法もありますが、生活が苦しくなるので困るとい話も聞きます。  
他には、お金を借りてきて増やす方法もありますが、今の子どもたちが大人になった時、せっかくの税金の多くを、過去に借りたお金を返すことに使うようになってしまう。

(市長) そうだね。よく考えてみたいから、願いを実現するために必要なお金や、願いを実現することで、まちやみんなのくらしがどう良くなるかを資料にまとめて。

～ 後日

(職員) 市長、資料にまとめました。



男性職員

(市長) なるほど。  
ところで将来大人になる、今の子どもたちはどう考えているのかなあ。使うお金や効果のことも考えて、実現させたいお願いの番号に“○”をつけてね。  
もし、迷ったものがあったら“△”を、もう一度考えてもやらなくても良いものには“×”をつけてね。



市長

## 判断するための資料

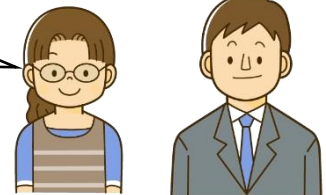
NO.	市民	効果（ひとやまちがどう良くなるのかな？） あなたはどのように思いますか？	必要なお金
1	赤ちゃんを育てる市民にオムツをあげる	オムツを買う分のお金を節約できるので、もう一人子どもを産みたいと思う市民が増える。	3 億円
2	保育所をつくる	子どもがいても安心して働けるようになり、生活が安定したり、やりたいことが実現できるようになる。	3 億円
3	老人ホームをつくる	希望するひとが老人ホームに入れるようになり、家族の負担も軽くなる。	4 億円
4	太陽光パネルを設置する	再生可能エネルギーの導入により、地球環境にやさしい家となる。	2 億円
5	農業を盛んにする	種類が豊富で、おいしいお米や野菜が気軽に楽しめるようになる。	1 億円
6	川に新しい橋をつくる	働く場所へ早く着くようになり、朝の時間にゆとりが生まれる。	2 億円
7	ボールで遊べる公園をつくる	子どもの遊び場が増え、元気なお年寄りも増える。人と人との交流が広がる。	2 億円
8	学校をキレイに直す	洋式トイレを設置したり、椅子や机を新しくすることで、快適な学校生活を過ごすことができる。	3 億円
9	避難場所で保管するための食料を買う	地震が起きても食べ物のことを心配しなくてもすむ。	1 億円
10	道路に防犯カメラを設置する	犯罪の防止効果があり、夜の帰り道の不安がなくなる。	1 億円
あなたが○をつけたものを実現するために必要なお金の合計は？ →			億円

※この資料は子どもワークショップのためのオリジナル

# あなたが市長さんだったらどうしますか？

NO.	市民のお願い	必要な お金	名前	名前	名前	名前	名前	名前	NO.	みんなで 考えてみたら	理由
1	赤ちゃんを育てる市民にオムツをあげる	3 億円							1		
2	保育所をつくる	3 億円							2		
3	老人ホームをつくる	4 億円							3		
4	太陽光パネルを設置する	2 億円							4		
5	農業を盛んにする	1 億円							5		
6	川に新しい橋をつくる	2 億円							6		
7	ボールで遊べる公園をつくる	2 億円							7		
8	学校をキレイに直す	3 億円							8		
9	避難場所で保管するための食料を買う	1 億円							9		
10	道路に防犯カメラを設置する	1 億円							10		
全てを実現させるために必要なお金		<b>22 億円</b>									

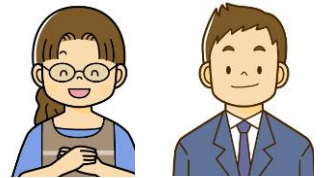
使えるお金は8億円です。  
大切なお金を何に使いますか？





## ～あなたが市長さんなら～ ワークショップに参加した感想

今日はワークショップに参加してくれてありがとう。  
参加した感想を書いてくださいね。



平塚市の人口のことや、税金の話をして聞いて、印象に残ったこと、分かったことは何ですか？

---

---

---

---

---

グループワークで学んだことや発見したことはありますか？ それはどのようなことですか？

---

---

---

---

---

もし、あなたが市長さんだったら、平塚市をどのようなまちにしたいと思いますか？

---

---

---

---

---

ご協力ありがとうございました。

2022年11月6日(日) 平塚市役所 企画政策課

## (2) 実施結果について

### ■グループワークにおける検討結果について

- ・各グループでの検討結果については、別紙5のとおり。

<全体の傾向>

- ・少子高齢化が進む中で、「子どもや高齢者に関連する取組」が必要である。
- ・安全に暮らすために、「防災や防犯対策に関連する取組」が必要である。
- ・市で行うべき事業と個人で取り組むことを分ける必要がある。

### ■グループワークでの子どもたちの主な意見について

- ・8億円の制限内で全て使い切るのではなく、貯金してはどうか。
- ・一方で、使い切らないと次の年にもらえなくなるのではないか。それであれば、経済の活性化（税収増）につながる取組に使った方が良い。
- ・全ての事業を市が行う必要はない。
- ・個人でやってもらう取組とそうでない取組を分けて考える必要がある。
- ・費用対効果を踏まえて話し合う必要がある。
- ・特定の人ではなく、多くの人々が効果を実感できる取組が良い。
- ・保育所だけでは、生まれてくる子どもは増えないため、保育所に「子どもが生まれやすい機能」を設けられないか。
- ・参加者には、治安が悪いというイメージがなかったが、外からのイメージと乖離がある。
- ・将来の平塚市に必要なことを考えたときに、自分たち（子ども世代）へのメリットとなる取組だけでなく、将来に向けて働き手の確保する取組が必要である。
- ・平塚市の人口減少を減少させないために「現在の市民に長く住み続けてもらう」という視点が大切である。

### ■子どもワークショップに参加した感想について

参加した中学生たちの感想は、別紙6のとおり。

### ■当日の様子



子どもワークショップの説明



グループワークの様子①



グループワークの様子②



グループワーク発表の様子

# あなたが市長さんだったらどうしますか？

使えるお金は8億円です！

A班

NO.	市民のお願い	必要な お金	個人ワーク						みんなで 考えてみたら	理由
			Aさん		Bさん		Cさん			
			一回目	二回目	一回目	二回目	一回目	二回目		
1	赤ちゃんを育てる市民にオムツをあげる	3億円	×	×	×	×	×	△	△	
2	保育所をつくる	3億円	×	×	×	×	○	○	○	・共働き世帯が安心して働ける環境が必要
3	老人ホームをつくる	4億円	○	○	×	×	○	○	○	・高齢者が増えている。
4	太陽光パネルを設置する	2億円	×	×	○	○	×	×	×	・クリーンエネルギーの導入は、SDGsの関心も高く大切だが、個人で設置するべき。
5	農業を盛んにする	1億円	○	○	○	○	×	△	×	
6	川に新しい橋をつくる	2億円	×	×	×	×	×	○	×	・公共交通機関を使えば、解決できる。
7	ボールで遊べる公園をつくる	2億円	○	○	×	×	×	○	×	
8	学校をキレイに直す	3億円	×	×	○	○	×	△	×	
9	避難場所で保管するための食料を買う	1億円	○	○	○	○	×	△	×	
10	道路に防犯カメラを設置する	1億円	×	×	○	○	○	○	○	・みんなが安全に暮らすために必要である。

全てを実現させるために必要なお金

22億円

凡例 ○：ぜひ、やりたいもの △：判断にまよったもの ×：やらなくていいもの

別紙5-1

# あなたが市長さんだったらどうしますか？

使えるお金は8億円です！

B班

NO.	市民のお願い	必要な お金	個人ワーク						みんなで 考えてみたら	理由
			Aさん		Bさん		Cさん			
			一回目	二回目	一回目	二回目	一回目	二回目		
1	赤ちゃんを育てる市民にオムツをあげる	3億円	×	×	×	×	×	×	×	・予算の無駄遣いで、効果が見えない。
2	保育所をつくる	3億円	○	○	○	×	×	×	○	・人口の前提資料を踏まえると、少子高齢化が進む中で、子どもの産み育てやすくするためには、保育所が必要である。
3	老人ホームをつくる	4億円	○	○	○	○	○	○	○	・人口の前提資料を踏まえると、少子高齢化が進む中で、今後も高齢者が増えていくことから、老人ホームは必要である。
4	太陽光パネルを設置する	2億円	○	○	○	×	×	×	×	・再生可能エネルギーは必要だが、緊急性がなく、優先順位は低いと考える。
5	農業を盛んにする	1億円	△	×	×	×	×	×	×	・平塚市は県内の米産地で、はるみというブランド米もあるなど、既に農業が盛んであることから、他の取組に予算を使ったほうが良い。
6	川に新しい橋をつくる	2億円	△	△	○	×	○	×	×	・新たな交通網が整備されるならともかく、日常生活においては、新たな橋を使う人が比較的限されることから、優先順位は低い。
7	ボールで遊べる公園をつくる	2億円	×	×	○	○	×	×	×	・集える場所として公園は必要であるが、ボールを使える必要はないのではないか。
8	学校をキレイに直す	3億円	△	△	○	×	○	△	△	・エアコンが設置され、トイレも洋式化され、タブレットもあり、現状で十分整備されている。
9	避難場所で保管するための食料を買う	1億円	○	○	○	○	○	○	○	・生命を守ることに直結し、いつ起こるか分からない災害であっても、緊急時の備えは必要である。
10	道路に防犯カメラを設置する	1億円	○	△	○	△	○	△	△	・防犯効果を望める一方、プライバシーをどこまで守ることができるか不安がある。

全てを実現させる  
ために必要なお金

22億円

凡例 ○：ぜひ、やりたいもの △：判断にまよったもの ×：やらなくていいもの

別紙5-2

# あなたが市長さんだったらどうしますか？

使えるお金は8億円です！

C班

NO.	市民のお願い	必要な お金	個人ワーク								みんなで 考えてみたら	理由
			Aさん		Bさん		Cさん		Dさん			
			一回目	二回目	一回目	二回目	一回目	二回目	一回目	二回目		
1	赤ちゃんを育てる市民にオムツをあげる	3億円	○	○	○	○	×	×	○	×	×	
2	保育所をつくる	3億円	○	○	○	○	○	○	○	△	○	・子どもを安心して預けられると、働く人が増えて、経済をまわせる。
3	老人ホームをつくる	4億円	○	△	△	△	△	△	○	○	○	・高齢者が増えている。
4	太陽光パネルを設置する	2億円	○	○	×	×	○	○	○	○	△	・太陽光パネル設置については、個人対応が良い。
5	農業を盛んにする	1億円	○	△	○	△	×	×	×	×	×	
6	川に新しい橋をつくる	2億円	○	△	○	○	△	△	△	△	△	
7	ボールで遊べる公園をつくる	2億円	×	△	×	×	○	○	×	×	×	
8	学校をキレイに直す	3億円	△	△	×	×	×	×	○	×	×	
9	避難場所で保管するための食料を買う	1億円	△	△	○	△	○	○	○	○	○	
10	道路に防犯カメラを設置する	1億円	△	△	×	×	△	△	○	○	×	・安全に日常生活がおくれる。 ・プライバシーの問題がある。
全てを実現させるために必要なお金		22億円										

凡例 ○：ぜひ、やりたいもの △：判断にまよったもの ×：やらなくていいもの

別紙5-3

～あなたが市長さんなら～ 子どもワークショップに参加した感想

令和4年11月6日（日）

1 平塚市の人口のことや、税金の話を聴いて、印象に残ったこと、分かったことは何ですか？

分かったこと・感じたこと	
65歳以上の高齢者が一番多いということを知り、びっくりしました。小学生の時に、少子高齢化を学びましたが、医療が発達したことで高齢者数がとても多くなっている一方、子どもの数は少なくなっていることが分かりました。	女
平塚市の問題が意外と多くて、解決しなければいけないことがありました。	男
人口が減っていることは知っていたけれど、ここまで深刻だとは思わなくて驚いた。税収が減っても事業を継続するために1人あたりの税金が増やすと、別の市や町に出て行ってしまうこともあると思うので、やっぱり人口減少は解決すべきだと思います。	女
税金は深いなと思いました。	男
市役所の人達は、市民の事を考えて税金などを使っている事がよく分かりました。	男
高齢者が増えて、税金の使い道も変わっていくと思いました。	女
平塚市の人口はたくさんいることが分かりました。	男
人口について、平塚市の人口は知っていましたが、世代ごとの人口の割合は知らなかったため、20才未満の人数に驚き、少子高齢化というのがとても深刻であると感じました。	女

～あなたが市長さんなら～ 子どもワークショップに参加した感想

令和4年11月6日(日)

2 グループワークで学んだことや発見したことはありますか？ それはどのようなことですか？

分かったこと・感じたこと	
グループワークをして、自分では思いつかなかった考えを知れて、楽しかったです。	女
市役所の方に来ていただいたことで、今までよりも少子高齢化の怖さや、今実施していることをよく知れたので、とても良い時間になったと思います。	男
私たちは、市の職員さんなどがふだん何しているのかを知らなかったし、知らない人が多いと思う。やっぱりみんなは、市民のことを考えていたけれど、人だけではなく環境に寄り添ったものも大切だと思いました。	女
税金の使い道は深いです。	男
一人一人色々な事を考えて、○、×、△をつけていたのですごいと思いました。	男
他の班で出た貯金するという考えはいいと思いました。なぜなら今年1億円あまって優先順位が低いものにつかってしまって、来年もっと優先順位の高いものがでてきて、お金が足りなくなったら無駄にした感じがするからです。	女
老人ホームに多額のお金がかかるとは思っていませんでした。	男
グループワークを通して、少子高齢化が進むにつれて、起きるであろう問題を様々な角度から考えることができました。とくに、人口を増やすために、外から人を呼びこむのではなく、今住んでいる人たちが安心でき、出て行かせないようにするという考えが面白いと感じました。	女

～あなたが市長さんなら～ 子どもワークショップに参加した感想

令和4年11月6日（日）

## 3 もし、あなたが市長さんだったら、平塚市をどのようなまちにしたいと思いますか？

分かったこと・感じたこと	
子どもから、おじいちゃん、おばあちゃんまで、安心、安全に暮らせて、幸せで、持続可能なまちにしたいです。	女
<ul style="list-style-type: none"> <li>・活気あふれるまちで、人口も多いまち</li> <li>・犯罪のないまち</li> <li>・治安を良くする</li> <li>・少子高齢化のないまち</li> </ul>	男
安心、安全なまち、どんな人でも暮らしやすいような街にしたいと思った。また、良いまちにするために、若い人とかの意見がとおりやすいまちにしたいと思った。	女
治安が良くて住みやすい市	男
<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化の対応、人口の増加</li> <li>・治安を良くする（犯罪の減少）</li> </ul>	男
良いまち！	男
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口の事はどうにもできないので、税金の使い道を考え、はば広い年代の人から意見を聞きたいと思いました。</li> <li>・平和なまち</li> </ul>	女
平塚のまわりを歩いて、みんなが（まちのことを）知れるようにしたいです。	男
私がもし市長になったら、住み続けたいと思えるようなまちにしたいです。	女